

# 2021 年度バンガー大学英国研修 オンラインプログラム 報告レポート集



研修日程： 2021年8月30日（月）～9月10日（金）

兵庫県立大学 国際交流機構

## バンガー大学英国研修オンラインプログラムに参加して

看護学部3年 女子学生

今回、バンガー大学英国研修オンラインプログラムに参加し、日本にいなながらもリアルタイムで英国の講師の授業を受けることができ、充実した2週間になりました。Zoomを用いての授業でしたが、ただ聞くだけの受け身の授業ではなく、グループやペアになって意見を交換したり、問題に取り組んだりする機会がとても多くあったため、英語でのコミュニケーション能力、思考力を鍛えることができました。講師、サポーターの方々はとてもフレンドリーで優しく、分かりやすく丁寧な説明をしてくださったので、毎回楽しみながら英語力を身につけることができました。また、細かく発音指導をしてくださったり、ネイティブの感覚を教えてくださいと細かいところまで指導してくださり、異文化理解を深めることができました。授業中に困ったことや疑問点があれば、その都度質問ができる環境であった点も良かったです。

授業はオールイングリッシュで行われ、英国の歴史や社会、食文化、医療、教育など様々なトピックについて学ぶことができ、非常に興味深かったです。英国の文化と日本の文化を比較し共通点と相違点について考えたり、ディスカッションをしたりしました。最初は先生の話す英語を聞き取ることが難しく、また自分の考えを英語で上手く言葉にできず、もどかしく思うことが多々ありましたが、回数を重ねるごとに耳が慣れていき、ディスカッションで何度も話していくうちに次第に意見を発言できることにも慣れていきました。

グローバル化が進む社会において、国際感覚を身につけることは大切なことですが、それは単に外国語が話せるということではなく、様々な国の歴史や文化を理解し、たとえ異国の人々の中でも物怖じせずに自己表現がしっかりできる能力を身につけることだと思います。今回、このプログラムを通して、その重要性を改めて実感しました。新型コロナウイルス感染症の影響で海外渡航が難しい今、日本にいなながらも異文化に触れることができ、貴重な経験となりました。

パソコンの画面上ではありますが、同世代の他大学の学生と交流し、英語に取り組む姿勢を見て刺激を受けました。オンライン留学後も、英語に積極的に触れ、プログラムを受講して身につけた英語力を維持・向上し今後につなげていきたいと思っています。

バンガー大学英国研修オンラインプログラムに参加して

国際商経学部 2年 女子学生

私は、このオンラインプログラムで新しい目標を見つけることができました。

大学に入学する前の頃、私の大学生活での目標は、留学をして語学力を向上させることでした。しかし、このコロナ禍の中で、二年生の夏の間にする予定だった留学も中止となり、語学学習に対しての意識がどんどん薄れ、毎日バイトばかりで、英語に触れることもない、味気ない日々を過ごしていました。そんな時に、今回のオンラインプログラムについてのお知らせを大学のホームページで見つけました。それを見た瞬間、「私の夏休みをこのまま終わらせたくない」と思い、このプログラムに申し込みました。

クラスが始まってからは、正直しんどかったです。ほぼ勉強してない状態から毎日3時間の密度の濃い英語でのレッスンは、集中力がかなり必要でした。しかし、自分でも力がついていることに気がつくことができるほど、知識を吸収することができたと、ディスカッションの場面においても、積極的に自分の意見を言うことができるようになりました。ここで大事なことは、正しい文法を気にするよりも、積極的に声に出して試みることでした。そのことに気がつくことができたのは、クラスメイトやヘルパーの方、先生方のおかげです。みなさんが、優しく丁寧にアドバイスをくださったたり、時には褒めてくださったたり、いつもポジティブな言葉をかけてくださいました。

そして、このオンラインプログラムのおかげで、やっぱり留学がしたいと思うようになりました。日本でも語学力を向上させることができることはこのオンラインプログラムでも改めて実感することができました。また、オンライン上でイギリスのことについて学べたことは、私にとってとても刺激的なことでした。しかし、それと同時に、現地に行けたら、実際に見ることができたら、体感できたら、もっと刺激をもらえるのかなとも思うようになりました。ですが、大学のルールもあり、思うように身動きを取れる状況ではありません。だから、今すぐ留学に、とはなれませんが、今はきっと準備期間で、実際に行った時に、たくさんの人と出会い、コミュニケーションを取れるほどの英語力を身に付ける期間だと思えるようになりました。こう思えるようになってから、継続して英語学習をすることができていて、毎日新しいことを学べて、楽しいです。いつか、留学や海外旅行に行くことができた時に今の自分のままではなく、よりレベルアップした自分でたくさんのことを学んだり、感じたりすることができる自分でいられるように頑張りたいと思います。

このオンラインプログラムに参加して本当に良かったです。ありがとうございました。

## バンガー大学英国研修オンラインプログラムに参加して

国際商経学部1年 男子学生

私は、自分の英語力を高めることと、留学を考えたいという準備としてこのプログラムに参加しました。このプログラムに参加する中で感じたことやこのプログラムを終えて、自分はどのように変わったかを話したいと思います。

はじめてこのプログラムを知ったのは、大学に入学してすぐのことでした。自分の周りにはあまり参加する意思のある人がいませんでしたが、自分には留学して経済学を学ぶという目標が入学するときにすでにあっただけで、特に迷うことなく参加を選びました。しかし参加に踏み切るまでに一つだけ問題がありました。それは参加費用です。大学生が負担するには少しというか、かなりきついです。(僕の場合はそうでした。)しかし、参加したいという意思が強かったので、結果的にはそれだけの費用を出した分何かしらの成果を上げようと思うことで、モチベーションをあげることに決めました。

それから実際に申し込んで、参加のための準備として団体側からの資料に目を通し、次の授業で扱う内容の事前知識を調べるなどのことを行いました。前もって団体側から予習をすべきというアドバイスや授業のスケジュールに関する相談に乗ってくださるなど、手厚いサポートがありました。

プログラムが始まり、最初の授業から意見を言う機会が与えられたので、そういった場を生かして、時には自分から意見を言うようにもしました。先生方は発音などに問題があっても、まずは内容を重視して後になって発音や文法の部分の指摘をしてくださるので、意見が言いやすい環境でした。内容としてはイギリスについて学びました。例えば、食事や歴史、観光地、文化などを学びました。学術的なことよりも親近感がわくような内容が多かったので講師の方との会話もしやすかったです。一日の授業は主に3コマに分けられており、3コマ目の授業では、その日に学んだことを生かしたレクリエーションを講師1人に対して、学生が2人の状態で行いました。そのため、それまで以上に話す機会があり、さらに、すべてのタスクが終わった後は自由に会話する時間がありました。自分は英語で話す力を高めたかったのでそういった時間をとても大切にしました。正直文法や発音などは正確ではなかったと思っていますが、積極的に話すことで、初めてあった人とも楽しく会話できたのは自分の英語でしゃべることへの自信につながりました。

このプログラムでは話すことにとても重点を置いていると感じました。実際自分はこのプログラムを通して、話すことへの自信をつけることができました。さらに、いかにそういった機会を作ることが大切であるかを感じました。これからの勉強ではそういった機会を自分から作っていかうと思いついて、Instagramでアメリカの人とつながり、その人と週に1回ビデオ通話をするようにしました。今まではそういった学び方を探そうとせず、ただ与えられるものだけに頼っていました。しかし、それだけでは足りないのだと感じたなら、それをどう補えばいいのかを考えることが大切なことに気づきました。探してみれば補う方法はいくつもあります。こうしたきっかけをくれたこのプログラムに感謝しています。

## バンガー大学英国研修オンラインプログラムに参加して

国際商経学部 1年 女子学生

私は「英語力を強化したい」「イギリスについて学んでみたい」という漠然とした理由でこのオンラインプログラムに参加しました。高校生の頃から英語が好きで海外にも興味があったので、大学生になったら留学をしたいと思っていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により以前のように簡単に海外に行けなくなってしまいました。残念に思っていたところ、ユニバーサルパスポートの掲示でこのオンラインプログラムのことを知り、コロナ禍でも海外の大学の授業を受けられることに驚きました。

全て英語で行われる授業など受けたことがなかったので、授業を受ける前はかなり緊張していました。ですが、1クラス15人程度の人数だったのでわからないことがあれば先生やサポーターの方にとっても質問しやすく、また、先生の目が良く行き届くのでオンライン授業にも関わらず常に緊張感を持って参加できる環境だったと思います。

教えていただく内容はとにかく知らないことばかりで、毎日授業を受けるたびに自分の知識量が増えていくのを感じました。と同時に、母国である日本について自分が持っている知識がいかに曖昧であるかということも考えるきっかけになりました。特に、その日のトピックスについてイギリスと日本の違いをディスカッションする場面は、日本について事前によく調べてある程度の知識をつけてからでない自分の意見を十分に述べることは難しいということを感じました。このプログラムを受講するまでは、ただ、自分と違う国で生まれ育ち異なった背景を持った外国の方と関わるだけで国際性を身につけることができると思っていたのですが、それは全くの誤解であり、自国と海外の国々が特徴として持っていることの、同じところや違っているところについて自分で考え十分理解した上で国際交流を持つことがとても大切なことなのでは無いか、ということに気づくことができました。

2週間の研修期間を通してイギリスのあらゆる文化、家族制度、医療福祉制度などを学びましたが、イングランド・スコットランド・ウェールズ・北アイルランドがそれぞれ一つの独立した国家なのでは無いかとってしまうほど固有のものを持ち合わせているにも関わらず、それぞれの地域に住んでいる人々が互いの文化を尊重し合っているように感じ、イギリスは素敵なお国だなと改めて思いました。同時に、大学に入ってまだ半年しかたっていませんが、これから大学で学ぶ経済学や経営学を用いて日本はもちろん世界の経済状況をよくするために働く一員になりたい、という目標に少しでも近づくための手段としてより英語力をつけたいと強く感じました。また海外で学べるようになったら、実際にバンガー大学で様々な国の学生たちと授業を受けたいです。

## バンガー大学英国研修オンラインプログラムに参加して

国際商経学部 1年 女子学生

私は大学生になったら語学力を磨くために留学しようと考えていました。しかし新型コロナウイルスの影響で留学することが難しくなり、なにか代わりになるものはないかと探していたときに出会ったのがこのプログラムでした。実際に現地を訪れるよりも語学力は磨けないのではと不安に思っていたのですが、両親からの後押しもありこのプログラムに参加しました。

参加する前はどのような人達が参加して、どのようなプログラムが行われるのか不安でしたが、研修前に無料のオンライン授業体験を開いてくださったおかげでイメージを持って授業に参加することができました。ただ1度授業体験に参加したと言ってもまだ不安は残っていました。しかし本プログラムの1回目を受講して先生方やヘルパーの方々クラスメートがとても温かく優しくあったこともあり、すぐに不安を払拭することができました。先生方はどんな答えを言っても褒めてくださり、生徒1人1人が考えて答えまでたどり着けるように指導して下さり、ヘルパーの方達はブレイクアウトルームに分かれた際、生徒が発言しやすい環境を作ってくださいました。そしてクラスメートが優しく聞いてくれたおかげで臆することなく自分の意見を発言することができました。今回のオンラインプログラムは、1限目がイギリス国内のことについて学び、2限目では主に生徒同士のディスカッション、3限目がヘルパーの方達が進行して下さり、英語で話し続けるという3つの講義に分かれていました。イギリス国内のことについて詳しく講義を行ってくださったおかげで実際にイギリスを訪ねることはできませんでしたがイギリスの文化・慣習を実際に味わえたように感じました。そしてより一層の興味を持つことができました。

私はこの10日間で数多くのことを学びました。その中で痛感したのが自分の圧倒的な語彙力のなさでした。今まで英語を勉強してきたから語彙力にはあまり困らないだろうと思っていましたが、いざ英語で話すとなると記憶したものでも言葉にすることが難しかったり、自分の言いたいことが言えなかったりすることが多くありました。ディスカッションのように2人以上でしかすることができないこともありますが、リスニングや単語、発音の練習は1人でもすることができるし、その人の努力でどこまででも磨くことができます。いつかイギリスを本当に訪ねることができるようになるまで英語から離れることなく毎日取り組み、自分の語学力を磨いていきたいと思います。そして今回のプログラムに参加したように、自分の興味のあることには積極的に参加していきたいと思います。

今回のようなオンラインプログラムが実施された際、参加するかどうか迷っている人に私は参加するべきだと声を大にして伝えたいです。このオンラインプログラムに参加することで英語の楽しさを改めて実感し、英語を話せるようになりたいと心の底から思えるからです。新型コロナウイルスが世界中で流行している現在の情勢で、このようなプログラムを開いてくださったことを心より感謝申し上げます。